

## NPO法人Mam's Styleってどんな団体？どんなことをしているの？

子育て中の親子が地域で支え合いながら子育てできるまちづくり、そしてどのような環境の方も子育てと仕事を選択できるよう支援することを目指して活動。2012年任意団体として発足。2016年NPO法人。事務局の古民家にて親子の居場所「子育てと仕事楽しむママの家」を2018年10月オープン。主な事業は「母親交流の居場所づくり」「シャツ1枚でできる母子循環支援」。働くことにリスクを感じる母親の課題解決と貧困家庭等への地域循環支援を目指しています。

## 誰でも利用できますか？


子ども連れに限らず、単身の女性や男性もお腰になれます。「一汁ごはんを食べに来た！」だけでも大歓迎です。どうぞおしゃべりにいらしてください。お子さんの年齢も制限はありません。事前連絡も不要です。

## 家庭で不要になった育児用品は寄付できますか？

子ども服、マタニティ、おもちゃ、絵本、学用品など新・中古品の品物を青梨子町までお持ちくだされば助かります。寄付品は居場所にて無料・有料(団体活動費として)リサイクルさせていただいております。

## 会員とボランティアの違いは？

正会員(年会費¥5000)、賛助会員(¥3000)で会活動運営に参加できます。ボランティアさんは随時不足した活動時にお手伝いいただいております。受付はいつでも。まずはご相談ください。

 NPO法人Mam's Style  
前橋市青梨子町434-1  
(清里小学校裏)

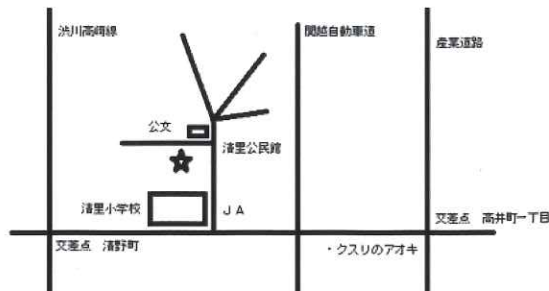


090-6008-3934(桜井)  
HP: <http://mamsstyle.jimdo.com>  
mail: [mamsstyle\\_1025@yahoo.co.jp](mailto:mamsstyle_1025@yahoo.co.jp)

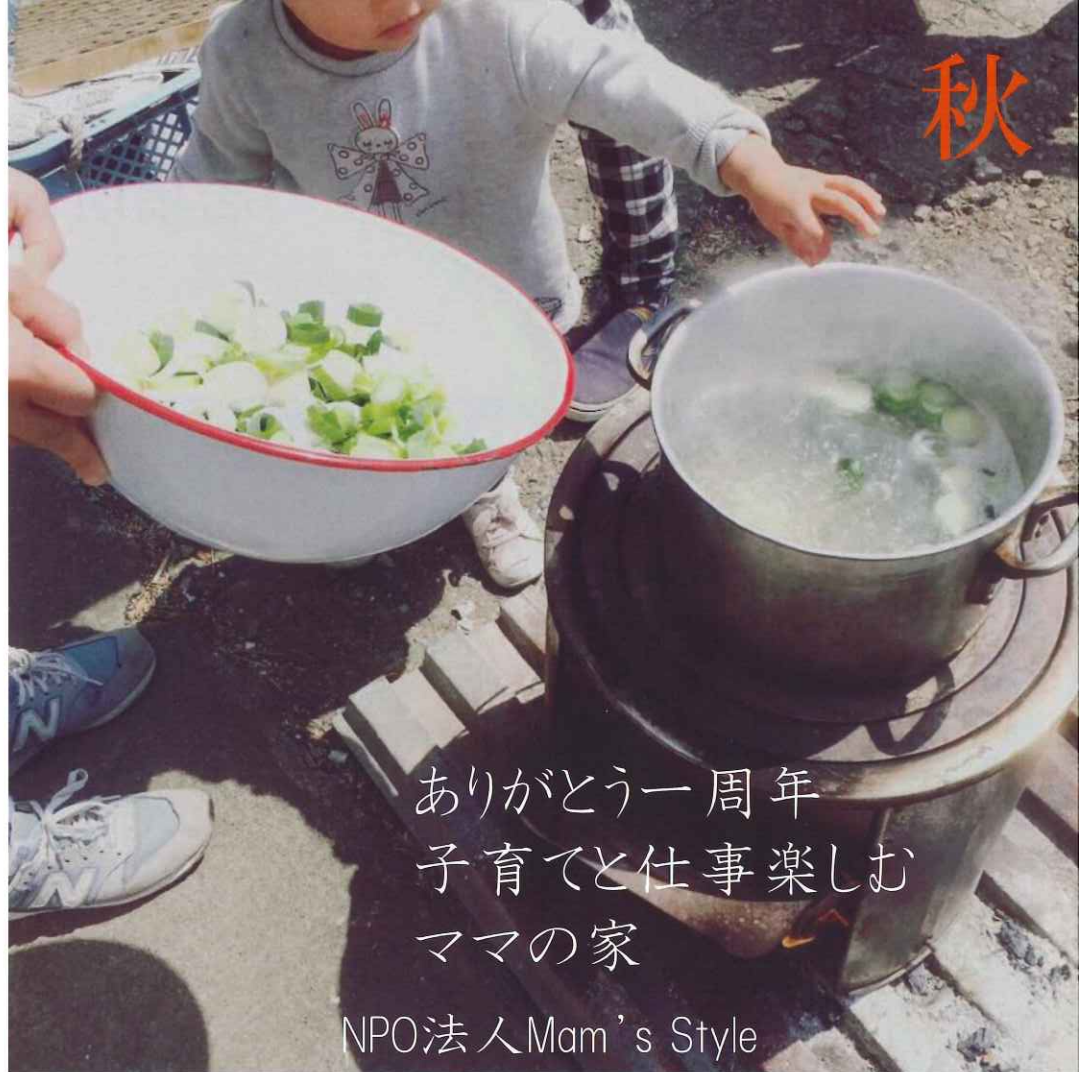
 @npomamsstylegunma

 @npomamsstylegunma

 @mamsstyle



秋



ありがとう一周年  
子育てと仕事楽しむ  
ママの家

NPO法人Mam's Style

発行: No22/2019.10/2000部(群馬配布)赤い羽根共同募金により作成

# 「一緒にごはん」 つながり深まる親子の居場所



居場所が昨年10月にオープンして1年が経ちました。親子ミニタイムで歌っていた歌が巡ってまた秋となったのでした。なんて早い！

「この場所がもたらしてくれたものは何だったのだろう？」

口を揃えて出た言葉は「交流」。家スタッフがお膳立てした交流ではなく、利用のお母さんが自ずと他のお子さんに声を掛けたり食器を洗ったり、随所に見られる支え合いに基づいた交流でした。居場所は利用の方の手で作られてゆく。あたたかな人が集う風景と時間の流れをこれからも大切にしたいと思っています。

オープン  
水・木

## タイムスケジュール

- 10:00 オープン
- 10:30 親子ミニタイム  
(読み聞かせ、手遊び、  
楽器演奏)
- 12:00 一汁ごはん
- 14:00 クローズ

\*祝日除く  
\*一汁ごはんはおにぎりを持参、  
汁の無料提供

1. 親子ミニタイム。長く子どもに歌い継ぎたい曲ばかり。子どもの楽しい時間。
2. 「シャツ1枚でできる母子循環支援」育児用品・学用品の一部を貧困家庭に無償提供。
3. 毎月開催「ミシンカフェ」。作りたい物を相談でき、寄付の端切れも使えます。
4. 5月カリカリ梅づくり
5. 7、8月計3回。フードバンクまえばし「キッズカフェ」へ参加しました。
6. 10月稲刈り。田植えから始まり、手で脱穀など農業体験を実施。

## 四季折々の風景



## 新一年生に贈る中古ランドセル活動

寄付の中古ランドセルをお預かりし、利用を希望するご家庭へ無償でお贈りしています。今年度は10月時点で6月1件、7月2件、8月3件、9月3件の計9名の新一年生等へランドセルをお渡しできました。傷などほとんどない良い状態のランドセルが多いです。利用理由は、「転職したばかりで出費に不安がある」「孫に贈ってほしいと言われている」「リサイクルに関心が高い」等ありました。

\* 所得等に関わらず利用できます。メーカー、カラー、状態は現品をご覧ください。現在、ランドセルの寄付は女兒ランドセルのみ受付中。

